

# わが町わが村 ◇ わが町わが村

< 阿蘇郡高森町 >

高森町は南郷の中心で、高千穂、延岡へ通じる街道の宿場として栄えたところ。昭和三年、国鉄高森線の開通とともに、木材の集積地として商業が発達、戦後は典型的な高冷地の気象条件を生かした露地野菜づくりが成功しています。

現在の高森町は、昭和三十年に旧高森町、色見村、草部村が合併、続いて昭和三十三年に野尻村が合併したもので、人口は約一万人、面積は一七五・四三平方キロメートル。

このうち、全面積の六十三パーセントが山林、原野で覆われています。主幹作物は米、畜産、野菜、たばこ、養蚕で、特に畜産は広大な原野を改良して、肉用牛の多頭飼育による協業化を進めています。

また、幹線交通網については、すでに国道二六五号、三二五号線の大改修や国鉄高森―高千穂間の路線延長工事も順調に進行中で、今後さらに、南阿蘇登山道路、熊本―高森線県道の開通など大規模建設事業が進めば、産業、観光両面でのいっそうの発展が期待されます。

観光的には、肥後の三馬鹿騒ぎの一つ

## 自然保護と開発の調和を

と伝えられている約三百年の伝統をもつ「風鎮祭」をはじめ、県の郷土修景美化地区や熊日の新熊本三十六景にも選定された「高森峠」、阿蘇根子岳の南麓に広がる「鍋の平キャンプ場」などが有名です。

ところで、現在、県と高森町が一体となって、東外輪山麓に国民休暇村建設の準備を進めており、これが具体化する、九州で三番目の国営レジャー基地が誕生します。

この休暇村の整備計画では約三百人収容の宿舎をはじめ、自然レクリエーション地区、ピクニック広場、野営場、サイクリングコース園地、運動場などが配され、この地の特色を生かした「イモ田楽」コーナーも設けられます。

奥阿蘇は、すぐれた自然景観に恵まれたところであり、高森町は自然保護と開発の調和を町政のモットーに美しい生活環境、産業基盤の整備、魅力ある観光地づくりの三つを重点的に推進しているところ。 (高森町)

### ●高森町の観光行事

- 四月五日 祖母山山開き
- 四月中旬 でんがく祭り
- 五月上旬 わらび祭り
- 旧 初 午 穴迫いなり大祭
- 七月上旬 根子岳山開き
- 七月十日 鍋の平キャンプ村開
- 七月三十日 高森神社大祭
- 七月三十一日 吉見神社大祭
- 八月上旬 峰の宿ばんば踊り
- 八月十七日 風鎮祭(山引き)
- 八月十八日 尾下獅子舞
- 九月二十五日 尾下獅子舞
- 九月二十六日 尾下獅子舞
- 旧十月二十四日 色見飯喰い祭

### ●郷土芸能

- 尾下獅子舞
- 峰の宿ばんば踊り
- とうきび引き唄
- 高森首唄
- 阿蘇の恋唄

### ●観光土産

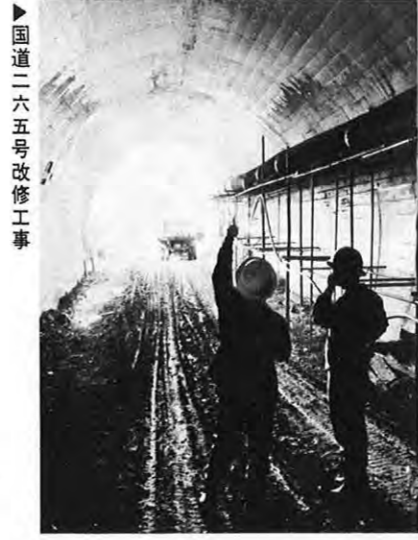
- 阿蘇たか菜漬け
- 椎茸、とうきび
- わらび、ぜんまい
- そば



夏の風物詩風鎮祭



▲野趣味豊かな田楽



▶国道二六五号改修工事



▲雪の高森峠(新熊本36景のひとつ)



◀若人で活気づく鍋の平キャンプ場